

## 令和3年度第1回釜石市立小佐野公民館運営審議会開催結果

- 1 日 時 令和3年5月21日(金) 午前10時から午前11時
- 2 場 所 小佐野コミュニティ会館 小ホール(2階)
- 3 出席者 黒田至委員長、吉田千秋委員、松坂喜史委員、木谷眞知子委員、千葉裕之委員  
(事務局)  
市民生活部まちづくり 佐々木薫主幹  
まちづくり課 浦城太郎主任  
小佐野公民館長、小笠原綾子保健師
- 4 欠席者 佐々木猛委員、長谷川こう子委員
- 5 挨拶 まちづくり課佐々木主幹、黒田委員長(挨拶省略)

=====  
6 結 果

協議については、釜石市立公民館規則第9条第1項の規定により、委員長が議長になって議事を進行。

「令和3年度釜石市立小佐野公民館の運営方針・重点目標」と「令和3年度釜石市立小佐野公民館の事業計画」について別添資料に基づき、それぞれ公民館長が説明をした。

(質疑応答)

○質問

今年は、新しい事業として、甲子、小佐野、中妻の三地区公民館(西部地区連合協議会=仮称)でスポーツ大会を考えているようですが、参加メンバーの選定方法とか参加者を決めていくのか教えてください。

○回答

今回の趣旨は、上手い人ばかりではなく、皆さんに参加して頂く事が目的ですので、個人で申請受付というよりは、各町内会に何人お願いしますとかという方法で集めたいなと考えております。

想定人数は、各公民館で30人くらいと考えております。

但し、三地区、絶対にこの集め方でという決め事ではないので、あくまで交流ということの趣旨で参加する人を決めてもらうことで考えております。

当然、コロナウイルス対策は行いつつ事業を行いたいと思います。

○質問

今までは、小佐野地区限定で行われていたものをありますが、いつも何人くらい集まりますか？

○意見

人数はかなりの人が来られる。約30人から40人がきます。

集め方を種目別に町内会に割り当てるとかした方が全体のまとまりもあるし、1人で来たりすると、会場で孤立したりすることもある。

事務局も楽なのでは？

○回答

センターで直接受付というよりは、町内会ごとに何人の割当にして取りまとめを事務局がしたいと考えている。

○質問

全体町内会よりは、今年は3町内会にお願いするとか、来年は別の3町内会にするとか、やり方はいろいろあると思うけど？

○回答

確かに競技を割当するとか年度ごとに出る町内会を割当するとかはあるが、そこは事務局に任せていただきたい。

事務局も一方的に決定するのではなく、相談しながら決定していきたいと思います。

○質問

それから、今年度の事業計画の中で昨年度の事業が継続事業としてあるが、昨年度に実施した事業はどのようなのがあるのか？

○回答

まず地域ぐるみの子育て支援事業は3つのうち小佐野キッズクラブのみが開催され2の健康づくり事業は全て開催されました。

同じく2の男女共同参画推進事業、芸術文化活動推進事業は、料理を作ったり食事をしたり、大きな声を出したりする交流事業なので中止となりました。

3の交流の場の創出事業は子どもから高齢者まで多くの人が集まり、密になる可能性があることから行われていません。

また同じく3の社会参加促進事業は自主活動グループの皆様が人数を少数にしたり コロナ対策を徹底的に行い、おおよそ行われました。

4の社会教育施設等の充実と5の事業については、公民館まつりの実行委員会が祭りの中止に伴いできなかつたくらいで概ね行われています。

○質問

これにほたる祭りが書いていないがやらないのか？

○回答

ほたる祭りは公民館事業ではないので記載はされていません。

○意見

今年もやっている場所も含めて難しいと思う。

○意見

今まで開催できていた場所が私有地で入れないようになったため、今後は場所や継続も含め考えていかなければいけないのかなと思いますし、中小川だけでなく、上小川や小川、小佐野地区全体で考えていくことも検討しなければならないと思う。

○質問

皆様にお聞きしたいのですが、この地区には小川の鹿踊りの他に郷土芸能はあるのでしょうか？

○意見

野田、定内に神楽があったはずだな？

○回答

市内の人も小川の鹿踊りは知っていてもその他の芸能については、あまり知られていないと思うので、その辺を掘り起こしていきたい。

○質問

校長先生にお聞きしたいが、学校で鹿踊りなどいろいろなイベントが行われているが、PTAの方々とか限られた人しか見れないでいると思うが、子供達にしてみれば練習したものをみんなに見てもらいたい思いがあると思うが、どうなのでしょう？

○回答

今のところ、鹿踊りについては、運動会とふれあいデーで有志が行っています。例年は5年生から6年生の引継ぎ式のみで限られた人しか見ていなかったのですが、今年は全校で見ましようとして検討していましたが5月12日の通知で3密ではない状況でもクラスターが発生している。児童に発熱や風邪の症状が見られた場合には登校しないことを徹底するとなっておりますがお願いしても熱が下がったら直ぐ登校してくるんです。

屋外に至ってもコロナ対策を徹底して下さいとなっております。

また中学校については、一部の部活動の練習や試合とそれに伴う飲食などでのクラスターが発生しているので留意するとの記載があったり、新しい生活様式が示されている。

それから昨日、私の携帯のアプリに14歳から64歳の予防接種について地域と年齢と既往症のあるなしを入力するといつ頃接種時期になりますというアプリが届きました。そこには14歳以下は入っていないんですよ。

つまり小学生は入ってなくて、今10歳以下の感染者がどんどん出てきている中で一般の大人の方が予防接種受けましたからといって安易に学校の中に入れれないなと考えています。苦慮しています。

更に保護者の中には、どうしてやらないのか？どうしてやるんだ？と様々な意見があり、今年も新規事業とかふれあいデーは難しいかな？と思っていますが来年以降、ワクチンの他に新治療薬が開発されたりすれば、徐々に開放できるかなと思っています。

○質問

確かに3密でなくても発生してるからな。

○回答

本当は運動会にもお呼びしたいのですが、ご理解の方をお願いします。

○質問

その他になにかありませんか？

○意見

私は、西地区の交流事業を検討していることが大変いいな〜と。同じ小佐野地区でも、他の地区の方が分からない人も多くいるのでいい機会だなと思いました。

昔は市内の審議委員の交流会もあって、情報提供やいろいろな話のできたのでそういうことも今後、検討して頂きたいなと思っています。

○意見

私も西地区の交流スポーツイベント、すごくいいな～って聞いていました。

小学校のタグラグビーだとチャレンジリーグとフレンドリーリーグとあって、チャレンジリーグは常にやっている人、フレンドリーリーグは低学年から中学年までの初心者の子供達で振り分けるので楽しさを憶えることから始まるんですよ。

同じようにいろいろな人が参加しやすいようにするんだったら、初心者と熟練した人を分けて、誰でも参加しやすい環境にしてあげればやってみようかな？参加してみようかな？という人が増えていくのかなと思います。

○意見

あとは、公民館まつりも難しい中で発表の場が失われることを危惧していき、見て頂くことが励みにもなるし、拍手を頂く事に生きがいを感じている方も多いと思いますので、どのように密にならないで、そういう場を設けるか検討していきたいと思います。

○意見

今年は、鯉のぼりを飾ったり、子供から高齢者まで春先から楽しませてもらいました。四季を感じることは、いろいろな年代に刺激をもたらすので、職員の皆さまは大変だと思いますがよろしくお願いします。

○質問

その他なにかありませんか？

生涯学習の方々、いろいろな地区に出席していると思いますが、小佐野はどうですか？

○回答

こんなにいろいろやりますという所も珍しい。

私の主たる業務が生涯学習になりまして、公民館は子ども教室でして、今年度は2学期から開催予定でいますので、今後も公民館の振興にご協力できればと考えています。

もちろん感染症対策をしっかりとって開催したいと思っています。

○意見

子供達の安全を優先によろしくお願いします。

その他、なにかありませんか？

ないようなので事務局にお返しします。